

防災プログラム

期待される活動の効果

思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命尊重	感謝する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
○						○	○				○

活動名	対象	人数	時期・時間
新聞紙の器、スリッパ作り	どなたでも可	50名程度	通年 1時間程度
火起こし	どなたでも可	50名程度	通年 1時間程度
ハイゼックス米 アルファ米	どなたでも可	50名程度	通年 1時間程度
ダンボール空間作り	どなたでも可	50名程度	通年 1時間程度

活動の概要・様子

○防災のプログラムを体験し、災害等の緊急時に対応できる知識・技能を養うことができます。

		必要経費
		○火起こし器 1台 450円 ○ハイゼックス 1袋 10円 ○アルファ米 1つ 370円～ ○薪 1束 100円

プログラム	天草青年の家で準備できるもの	利用者で準備していただくもの
新聞紙の器 スリッパ作り	○資料	○新聞紙 ○ラップ ○スプーン（新聞紙器でカレーを食べる場合）
火起こし	○火起こし器	○長袖・長ズボン
ハイゼックス米 アルファ米	○ハイゼックス袋 ○薪 ○くど ○大鍋 ○ザル ○火ばさみ ○やかん	○お米（無洗米） ○紙皿 ○レトルトカレー ○スプーン・箸 ○軍手 ○マッチ
ダンボール空間	○ハサミ	○ダンボール ○ガムテープ ○ダンボール

留意点

○火や熱湯を取り扱う活動は引率者の配置をお願いします。

おすすめポイント

○防災に関する知識や技術を習得させるとともに、防災意識を高め災害時に迅速な対応ができます。
○班やグループで意見を出し合うことで新しい視野をもつことができます。

活動のバリエーション

○他のプログラムと組み合わせることができます（例：ハイゼックス米体験＋新聞紙器、スリッパ）。

活動内容(手順)

所要時間	項目	内容	
事前	事前提出 事前打ち合わせ 準備物の確認	○必要物品や班数を事前に連絡(くどの台数、薪の確認等) ○火起こし器は1班(4人~5人程度)に1台貸出し ○活動前に集合場所・活動場所を確認 ※天候状況などによって変更 ○役割、人員配置の確認 ○選択した活動に必要なもの	
15分	活動の説明 道具の受渡し 目的の確認	○活動の流れの説明 ○道具および使い方や機能性の説明 <ul style="list-style-type: none"> ・使用時の状況、場面 ・道具の機能性、利便性 ○各団体(各班)の目的・目標を確認	見通し
30分 ~ 40分	活動	○役割を確認し、活動を開始 ○火や熱湯を扱う場合はケガ、やけどに注意 ○火を管理する担当を決定 <ul style="list-style-type: none"> ・ハイゼックス米と活動を組み合わせている場合は、火でお湯を沸かしながら同時進行で活動を進行(例:ハイゼックス米体験+新聞紙器、スリッパの場合等) 	共通体験
10分	片付け・まとめ	○道具の返却 ○健康観察 ○感想や目標が達成されたか確認 <ul style="list-style-type: none"> ・各班で工夫した事など発表 ・引率の方の講評 ○次の活動の準備	ふりかえり